

陽気だより

養徳社 検索

ホームページからご覧いただけます

No. 46 2011. 1. 15

第5号 (24年9月号) から

「陽気」は、昭和24年4月の創刊、今年で62年を迎えます。過去の記事から、その歩みの一端を振り返っていきます。

食後の話題

— 国内トピック —

★男ばかりか「生命売ります」

という女までとび出して、ただで投げ出した愚かなる戦争の名残りか、生命の相場も、サテ売るとなると犬一匹のお値段にも及ばなくなつたが、昨年五月大阪で初名乗りをあげて話題になつた「生命売ります」という男——名古屋中村区椿町露天商の井戸田真清(二二)はこのほど名古屋地裁で、懲役六ヶ月の判決を申し渡された。

この男が「生命売ります」の貼紙を大阪市内の目貫の場所に掲げた当時は日本生命名古屋支店熱田支部の外交員だったが、生命の買手もないところから、生活費に困つた揚句、保険金四千五百円を失敬したほか、同支店の金庫からこっそり一万余円を盗んだことがバレたもので、「とうとうこんなところへ生命を売りました」と嘆いているとか。

★戦争中は有名無実だった公

衆電話が再び咲いて、主要な街には新しいボックスが出来、アベック筋などの御利用に長蛇の行列をつくつていけるところもあるが、この料金一 통화一円也というのが電話局のつんだ頭痛の種となつている。

昔なら五銭、十銭の銀貨を料金箱に入れるとチャリンと音がして交換手嬢をごま化すなんて思いもよらなかつたが、こんどは何しろお札ときている。サイレントでは如何に第六感の鋭い交換嬢も「入れましたよ」という掛手の言葉を信用するよりほかにスベがない。

そこを狙つたのか料金なしの通話がどの局にも相当なものの、兵庫県下の篠山電話局管内にある篠山駅前と新丹波横の公衆電話、使用料金が五百二十六円なければならぬのに、料金箱には現金がたった百三十円。さてはわらくずや古新聞紙が現れ出るという始末。「一円の信用も出来んなア。」

これでは増設は中止せにゃ...と局では憤慨しているが、信用出来る政府でなけりゃと

はタグ組の悪口やそうなの。
★舞鶴市長浜に女性ばかりの消防団が生まれた。同地は戸数約百戸で勤め人が多く、昼間は男手がないので、まさかの時にと奥さん連中の話し合いがこのほど実を結んだもの。

団長は婦人会長の水島政子さん、団員二十名で手押しポンプなども一式揃っているが、さてこの女火消し人の腕前は——御女中がたは火つけの方は上手だが——とはあんまりヒドイ陰口である。



話の泉 (はなしのいずみ)
昭和21年から約18年間、NHKラジオで放送されたクイズバラエティ番組。視聴者投稿番組として大好評であった。

【巻頭グラビア】より
話の泉 左より 司会 (後ろむき) 和田信賢
春山行夫 山本嘉次郎 徳川夢声 堀内敬三
サトウ・ハチロー

信仰例話 (道友社刊『真実の道』より)

導きの系

広島県出身の在米三十年になる福田氏が、久しぶりに帰国し、神戸の港に着き、上田さんが女中奉公をしている旅館に泊った。上田さんは天理教信仰者であった。

その間の事情は偶然と言えば一つの偶然であった。福田氏は帰国の船中、六人の道連れと神戸に着いたらお互いに船中の疲れを癒し大いに快談しようとして約束し合っていた。ところが埠頭で宿の客引きに六枚の札を渡され、彼一人が友にはぐれて已むなく別な宿に泊ることとなった。その宿

こそ前記の旅館なのであった。その夜、夕食の時に出て来た女中の態度をみて福田氏は「この女中は偉い」と思った。



教会に参拝し、教理を聞き大いに感じさせられた。たまたま中に入る人があつて福田氏と上田さんとの間の話が進み、終に二人は広島市で結婚した。それから本部に参拝し、いろいろと話を聞き、ついにアメリカに帰った後は、アメリカ布教の土台となつて活躍することを決心した。そして教校に入学した。業終えて昭和二年夫婦そろつてアメリカに帰ることになったが、移民法の改正により夫婦

てくれるのだった。身の上話をすると、実は天理教の布教師であることがわかつた。それから氏は上田さんの案内で

であつても上田さんは渡米出来ないという問題になった。いろいろ折衝した結果、アメリカ派遣布教師として渡米

好評につき第2弾！
2月10日発刊

お道の人の とっておきの話2

朝席・夕席に最適です



四六判・208頁 1,155円(税込)

図書出版 **養徳社**
 振替00990-3-17694 ☎(0743)62-4503
 養徳社 検索 http://yotokusha.com/

「陽気」創刊60年記念出版

人生二終なし

じんせいにおわりなし

—父 柏木庫治を語る—

- 三人の兄妹によるてい談
- 「陽気」掲載記事
- 柏木庫治小伝

定価=1,260円(税込) 送料200円

大好評! 再版出来!

「陽気」読者講演会CD

笑い与健康

「笑い」は糖尿病患者の血糖値まで下げる 絶妙なユーモアとともに語る 遺伝子の世界

村上和雄 (筑波大学名誉教授)

1枚 定価1,260円(税込) 送料150円

電話 0743-62-4503 養徳社 FAX 0743-63-8077

再版出来!

「陽気」読者講演会CD

うつ病の早期発見 早期治療のコツ

命の“サイン”を見逃さず “治療”を勧めるために

菅原圭悟 (聴の家精神神経科 元部長)

(昨年4月 京都駅近くに菅原クリニックを開院)

1枚 定価1,260円(税込) 送料150円

電話 0743-62-4503 養徳社 FAX 0743-63-8077

を許され、こうして二人は勇んで米国布教に立つて行った。片山好造伝

養徳社 よもやま話

○……お正月といえは、子供たちの楽しみはお年玉。わが家では祖父母からもらつても、子供たちが手にできるのは両親からのもののみ。残りはそのまま貯金行き。

さて、今年もお年玉を渡そうと引き出しを見ると、奥の方にポチ袋の束。それは貯金しようとしまつておいた去年のものだった。子供たちも大きくなつたし、今年から全額渡してやろうと目の前に束を積んだけれど、「貯金しといてよ」とそのまま返しにきた。受け取つた私は、また引き出しの中へ……来年もそのまま渡そうかしら。

○……昨号に続いて某出版社募集の「新語」、中高生の作品を。—おざわる【小沢る】①裏で牛耳る。「あいつは学校を小沢っている」②自分をたくさん持つ。③権力にしがみつく。④お金の使い方が雑だが、権力を持っている。(対義語)なおとる【直人る】—【鳩の一声】前日の発言を、翌日には撤回してしまうこと。—いるいる、そんな人が……

この「陽気だより」を各支部例会などの折、広く養徳社からのお知らせとしてご利用くださいますよう、お願い申し上げます。

養徳社